



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年7月27日

上場会社名 ブルドックソース株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2804 URL <https://www.bulldog.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 石垣 幸俊
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画室長 (氏名) 佐伯 舞 (TEL) 03(3668)6821
 四半期報告書提出予定日 2023年8月2日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	3,624	5.7	199	92.9	319	51.3	135	△6.9
2023年3月期第1四半期	3,428	0.3	103	△30.6	211	△17.0	145	△18.2

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 594百万円(99.0%) 2023年3月期第1四半期 298百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	10.17	—
2023年3月期第1四半期	10.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	31,648	20,608	65.1	1,544.14
2023年3月期	36,300	20,257	55.8	1,517.85

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 20,608百万円 2023年3月期 20,257百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	17.00	—	18.00	35.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	17.00	—	18.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,230	5.2	220	△48.9	370	△70.0	50	△91.6	3.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料8ページ「四半期連結財務諸表に関する注記事項」を参照してください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	13,954,880株	2023年3月期	13,954,880株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	608,854株	2023年3月期	608,854株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	13,346,026株	2023年3月期1Q	13,346,118株

※当社は、「役員報酬BIP信託」を導入しており、当該信託が保有する当社株式は、期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成されており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2023年4月1日~2023年6月30日)は、新型コロナウイルス感染症の5類への移行に伴い、本格的な外出機会の増加、外食需要及びインバウンド消費の回復などがあった半面、食品や日用品をはじめとする物価上昇により消費マインドが低迷し、依然として不透明な状況が続きました。

こうした状況の中、当社グループは第11次中期経営計画「B-Challenge2025」の初年度として、以下の基本戦略3テーマを掲げ、新たな成長を見据えた体制の見直しと変革に取り組んでまいりました。

①国内戦略：国内市場におけるリーディングカンパニーの地位確立

②海外戦略：長期を見据えた海外進出モデル確立

③VC戦略：持続的成長を実現するための経営変革

また当期より以下の通り商品区分を変更しております。

(国内)

「家庭用ソース」は前連結会計年度に実施した価格改定の影響で減少した販売数量も徐々に回復がみられ、前年同期比1.7%増の20億5千6百万円となりました。秋に向けソース需要を喚起するため、企業とのコラボによるメニュー提案、オンラインイベント、商品モニターなどを実施し販売を強化してまいります。

「業務用ソース」は、回復する外食市場、伸長している中食市場向け商品提案により新規ユーザー・メニューを獲得したことから好調に推移し、前年同期比11.3%増の9億2千万円となりました。

「家庭用(ソース以外)ドレッシング・たれ等」は、「&ブルドックドレッシング」、「野菜のドレッシング」のリニューアルの効果をj得て好調に推移し、前年同期比18.7%増の3億7千5百万円となりました。

「家庭用(ソース以外)その他」は、前年同期比1.0%減の1億4千2百万円となりました。

(海外)

「輸出」は、米国、欧州で堅調に推移したほか、アジアを中心としたマーケティング活動も進めており、前年同期比8.6%増の1億3百万円となりました。

「現地法人(上海)」は、前年同期比2.2%増の2千5百万円となりました。

この結果、売上高は前年同期比5.7%増の36億2千4百万円となりました。ウクライナ情勢の長期化に伴う燃料・原材料価格の高騰などは今なお続いているものの、上昇はゆるやかな傾向となり、営業利益は、前年同期比92.9%増の1億9千9百万円、経常利益は前年同期比51.3%増の3億1千9百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比6.9%減の1億3千5百万円となりました。

また、「生産だけでなく、商品に関わる機能を集約し、価値を生み出す旗艦部門」を目指し、環境への配慮、さらなる生産性の向上、持続可能な原材料の調達、発想を展開し新しいことへの挑戦と新しい価値を生み出すための組織として「TATEBAYASHIクリエイションセンター」を2023年4月竣工し、2023年12月に計画通り完工する予定です。第2四半期以降も原料高や物価上昇など不透明な状況が予想されますが、前連結会計年度に実施した価格改定の定着と生産性の向上、原材料の見直しなどに取り組み、利益の改善に努めてまいります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結累計期間において生産体制再構築に伴う設備投資の支払を行っており、前連結会計年度末に比べて現金及び預金、未払金が減少しております。

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ46億5千2百万円減少し、316億4千8百万円となりました。

流動資産につきましては、現金及び預金の減少などにより、前連結会計年度末に比べて50億3千2百万円減少し、75億9千2百万円となりました。

固定資産につきましては、株価の上昇による投資有価証券の増加などにより、前連結会計年度末に比べて3億8千万円増加し、240億5千5百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて50億3百万円減少し、110億4千万円となりました。

流動負債につきましては、未払金の減少などにより前連結会計年度末に比べて50億2千万円減少し、43億1千7百万円となりました。

固定負債につきましては、繰延税金負債の増加などにより、前連結会計年度末に比べて1千7百万円増加し、67億2千2百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、その他有価証券評価差額金の増加などにより、前連結会計年度末に比べて、3億5千万円増加し、206億8百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、本日公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」を参照してください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,056	995
売掛金	4,473	4,571
商品及び製品	1,660	1,516
原材料及び貯蔵品	172	187
仕掛品	22	33
その他	239	287
流動資産合計	12,625	7,592
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,322	2,253
機械装置及び運搬具（純額）	1,847	1,756
土地	2,784	2,784
建設仮勘定	8,352	8,373
その他（純額）	189	198
有形固定資産合計	15,496	15,366
無形固定資産	64	65
投資その他の資産		
投資有価証券	7,337	7,962
繰延税金資産	97	92
その他	688	576
貸倒引当金	△8	△8
投資その他の資産合計	8,115	8,623
固定資産合計	23,675	24,055
資産合計	36,300	31,648

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,858	1,594
電子記録債務	437	333
短期借入金	125	215
1年内返済予定の長期借入金	671	667
未払法人税等	263	59
未払金	4,448	84
未払費用	1,322	1,154
賞与引当金	169	94
その他	42	114
流動負債合計	9,338	4,317
固定負債		
長期借入金	4,986	4,826
繰延税金負債	715	877
退職給付に係る負債	919	929
役員株式給付引当金	22	23
執行役員退職慰労引当金	36	41
長期末払金	14	14
その他	11	10
固定負債合計	6,704	6,722
負債合計	16,043	11,040
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,044	1,044
資本剰余金	2,564	2,564
利益剰余金	15,452	15,345
自己株式	△804	△804
株主資本合計	18,257	18,149
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,973	2,432
為替換算調整勘定	17	18
退職給付に係る調整累計額	9	7
その他の包括利益累計額合計	2,000	2,458
純資産合計	20,257	20,608
負債純資産合計	36,300	31,648

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	3,428	3,624
売上原価	2,283	2,403
売上総利益	1,145	1,220
販売費及び一般管理費	1,042	1,021
営業利益	103	199
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	114	108
受取保険金	—	21
その他	1	1
営業外収益合計	115	131
営業外費用		
支払利息	1	8
支払手数料	2	—
為替差損	3	0
その他	0	1
営業外費用合計	8	10
経常利益	211	319
特別損失		
固定資産除却損	0	—
事業再構築費用	1	122
特別損失合計	1	122
税金等調整前四半期純利益	210	196
法人税等	64	61
四半期純利益	145	135
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	145	135

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	145	135
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	149	458
為替換算調整勘定	5	0
退職給付に係る調整額	△1	△1
その他の包括利益合計	152	458
四半期包括利益	298	594
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	298	594
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。